



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[9月号]

◎ **シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.46** 国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究領域 主任研究官 三浦尚之氏を訪ねて 病原ウイルスの挙動を解明し安全な水道水を流域全体を視点におき…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎国立保健医療科学院 主任研究官 三浦尚之氏 WHO本部に1カ月半派遣…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎「資源循環×デジタル」プロジェクトの検討結果について…環境省 ◎ガス・石油温水機器の新たな省エネ基準に関する報告書…経済産業省 ◎工期に関する基準の実施を勧告～建設工事の適正な工期の確保をするための基準が作成されました! ～…国土交通省 ◎令和2年度「全国労働衛生週間」を10月に実施…厚生労働省 ◎台風の前に車両からの脱出手順の確認を!…国土交通省 ◎令和元年度「技能検定」の実施状況を公表…厚生労働省 ◎20代～30代の産学官の若手による提言を取りまとめました…経済産業省 ◎ **明日への道標** いかにして深く生きるか～城山三郎 小説に経済を～…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎ **東京ブラリルポ** 築地から銀座、有楽町へ…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎日本初のACA認証を所得…流浸工業(株) ◎ **特別連載** 平成を偲ぶ パロディ狂歌集(17)―平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎ **フォトレポート** 新・撮った写真が5万枚!?…IDE研究所 いでこうじ ◎ **数遊びその17** おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計[2020年6月]国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[10月号]

◎ **シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.47** 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 第三室長 小林憲弘氏を訪ねて 次の時代の水道水質検査法を開発～産総研から衛研へ多彩な研究実績…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎上下水道産業界の再編と人材流動化を探る～元大手エンジニアリング会社営業マン池田和隆氏起業の事例…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎令和元年度 持続可能なローカルSDGsビジネスの先進的実例と成功のポイント…環境省 ◎新型コロナがもたらす「ニューノーマル」に対応したまちづくりに向けて…国土交通省 ◎「インパクトファイナンスの基本的考え方」について…環境省 ◎令和元年度末の汚水処理人口普及状況について…環境省 ◎「DX時代における企業のプライバシーガバナンスガイドブックver1.0」を策定しました…経済産業省 ◎自然災害による被災者向けに「財形持家転貸融資制度」を拡充します…国土交通省 ◎「水害対策とまちづくりの連携のあり方について」(提言)とりまとめ…国土交通省 ◎ **明日への道標** チャンピオンとして生きる～モハメド・アリ 神話の復活…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎北海学園大学でミニ講演会 講師にPOLITEC幹部…月刊コア編集部 ◎ **東京ブラリルポ** 永井荷風の浄閑寺を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎ **特別連載** 平成を偲ぶ パロディ狂歌集(18)―平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎INAXタッチレス水栓が販売好調…(株)LIXIL ◎ **フォトレポート** 新・撮った写真が5万枚?…IDE研究所 いでこうじ ◎建築設備配管市場における株式会社ベンカンのあり方…(株)ベンカン ◎ **数遊びその18** おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計[2020年7月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

芸能人の相次ぐ自殺が波紋を広げている。三浦春馬は30歳、芦名星は36歳、竹内結子は40歳の若さでみずから命を断った。二人の子供を持つ竹内結子は一家団欒のあと2階の寝室に向かい、1時間後に家族がクローゼットのなかで息絶えた姿を発見した。その後の調べによると縊死の直前、ベランダでひとり夜風にあたっていたという。

不自然な様子はなく前途洋々のトップ女優にいったい何が起こったのか。わたしは芥川龍之介の不可解な死を想起こした。35歳のカリスマの人気作家は雨の降りしきる未明の書齋で致死量の睡眠薬を飲み、家族に別れも告げず永遠の眠りにつく。作家の久米正雄に宛てた「或る旧友へ送る手記」で芥川は自殺の動機を「僕の将来に対する唯ぼんやりした不安」と書き残している。

生活苦、病気、人間関係など自殺に至る個人的理由はさまざまだろう。だがフランスの社会学者エミール・デュルケームは1897年の代表的著作『自殺論』で自殺を社会現象として類型化した。個人の意識、思考、行動なども社会という個人の集合体と密接に関係しているからだ。彼は個人と社会に乖離が生じたときに起きる自殺を自己本位的自殺あるいはアノミー的自殺と呼んでいる。

アノミーは社会が混乱した状態にあることを示すアノモスを語源としている。長期化する新型コロナウイルスの感染拡大は人間的な結びつきを断ち切り、過剰な焦燥感・失望感・喪失感を蔓延させているのかもしれない。社会的な問題として命をかけた声なき声に耳を澄ませよう。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第372号

令和2年11月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884